

第49回北区区政会議(R8.2.26)における意見への対応状況

〔資料 3〕

番号	委員名	担当課	意見	区政会議答弁	対応方針 (事後対応内容)
1	西野委員	総務課	北区役所前駐輪場に、区役所利用者以外と思われる長時間駐輪(24時間駐輪等)があり、来庁者や会議利用者が駐輪できない状況が生じている。成人式時に放置バイクを移動した経験もあり、今後の対策を確認したい。	開庁前から駐輪されている状況は確認している。過去にゲート設置等を検討したが、健診車の出入りがあり、またゲートは車椅子等の動線を妨げる懸念があるため、現状では効果的な整備・運用体制が取りにくい。課題として認識しており、今後検討する。	同左
2	井筒委員	地域課	まち美化対策について、公園周辺で放置自転車は減った一方、たばこ・ごみが増加していると感じる。禁煙・美化等の看板設置など、啓発を強化してほしい。	答弁なし	公園が特定されれば、環境局に禁煙等ポスター掲示を依頼する。また、喫煙所設置についても、特定選定エリアについては、早期の設置を環境局へ要望していく。
3	屋宜委員	地域課	まち美化対策について、済美地域(中崎町周辺)で観光客・店舗増に伴い、従業員等の路上喫煙や吸い殻等のごみが増えている。地域に喫煙所を設置できないか。	喫煙対策は市としても喫緊の課題で、設置や啓発に取り組んでいる。事業者・駅周辺関係者・地域等と意見交換し、設置も視野に啓発を含め取組を進める。喫煙所は土地・費用・維持管理等の課題があり一足飛びは難しいが、地域での地道な啓発等から進め、必要に応じ担当へ情報提供いただき一緒に対策したい。ハード面は担当局へ情報提供しておく。	喫煙所の設置については、選定した特定エリアへの早期設置を環境局に要望する。公道上で路上喫煙者への啓発が必要な箇所については、禁煙等のポスター掲示を環境局に依頼する。
4	島村委員	政策推進課	事前質問票の回答(区政会議に関するアンケート)について、補足説明があれば聞きたい。併せて、2期目の抱負として、北区は魅力的で誇らしい一方、繁華街治安、担い手確保、南海トラフ巨大地震等の課題もあり、恵まれた環境を将来世代に引き継ぐため真摯に参加したい。	区政会議の運営については、率直なご意見を伺い反映し、反映状況も分かりやすく示したい。今回、委員改選後初回の会議ということで、会議前の顔合わせの機会を設けた。また、意見を出しやすいようテーマごとに説明を区切る工夫をした。引き続き、率直なご意見をお願いしたい。	同左
5	杉本委員	健康課	健康寿命の延伸について、大腸がん検診受診者数300人以上、体操等の開催箇所数26か所以上という目標は、現状実績が前提と思うが、これまでの実績はどうか。また、完璧な状態(最大値)の想定はあるか。	大腸がん検診は、令和6年度実績約280件で、これを超えて300件を目指す。教室等は現状26か所で、それ以上となることを目標とする。最大値の設定は特段置いておらず、現状を踏まえた拡大としている。	同左
6	奥委員	健康課	健康寿命の延伸について、「いきいき百歳体操」の名称は現状の参加者よりも若い層が参加しづらい可能性がある。また、「はつらつ脳活性化教室」の名称が硬いと感じる。名称の見直しやアンケート等も検討してはどうか。	「いきいき百歳体操」は、高知県発祥の型でブランド性があり名称変更は難しい。脳活性化教室も北区で平成22年から地域と検討してきた経緯ある名称で簡単には変えにくい。一方、若い世代の参加促進は重要であり検討は進めたい。	同左

番号	委員名	担当課	意見	区政会議答弁	対応方針 (事後対応内容)
7	井筒委員	地域課	西天満は町会が区画整理前の旧町名・範囲で活動しており、新住民は自身の住所の町会が把握できないことが多く勧誘も難しい。分かりやすくする方法を検討してほしい。	答弁なし	町会名や町会域は、各振興町会会則により定められており、例えば、旧町名から現在の町名への変更や町会の範囲を変更するのであれば、会則にもとづき、会議や総会での議決を経る必要があるため、まず地域内での合意形成を図っていただきたい。なお、住居表示の詳細については、窓口サービス課が所管となる。
8	栗原委員	健康課・福祉課	健康寿命の延伸について、脳活性化教室の規模が地域で差がある。元気な男性高齢者が「女性ばかりで行きづらい」「介護認定がないとデイサービスに行けず、家で孤立しがち」と話しており、元気が孤立する人の居場所が必要ではないか。	答弁なし	はつらつ脳活性化教室に関しては、今年度、区民交流プラザでの周知を年4回予定しており、男性を含めて多くの区民の参加に向けて周知していく予定である。 また、高齢者がいきいきと暮らし続けられるよう、介護予防の更なる推進として「“すかい”プロジェクト」～「す」こやかに「か」いご予防で「い」い人生～の取組みで、アプリを活用した運動・外出促進事業や「貯筋」トレーニング教室などを進めていきたい。
9	國米委員	地域課	大阪(北区)の地名の由来、神社仏閣など文化・歴史を、住民が共に学べる機会があるとよい。	答弁なし	「北区名所八十八景」という冊子やそのデジタル版で北区の名所・旧跡を紹介している。また、年に9回(月1回、7～9月はなし)、北区内の名所・旧跡を巡る「小さな旅に出かけよう!北区ぶらぶら」を実施しており、毎回多くの方が参加している。
10	永田委員	地域課	町会区切りの行事運営では、旧町名の範囲を把握していない子どもや新住民にとって不便。地域マップ等「自分の町(町会)」が分かる資料を学校等で配布できれば、町会加入促進にもなるのでは。町会加入は減少しており、加入メリットの見える化が必要。	答弁なし	町会加入者の減少は大阪市全体の課題であり、北区としても町会加入促進に向けた取り組みを進めている。各地域の活動情報をタイムリーにSNS等で発信することにより、新規住民の方が地域活動を知るきっかけづくりに繋がっている。また、子どもたちに町会を身近に感じていただけるよう各小学校3年生あてに「町会ってなあに?」という冊子を配付している。引き続き、世代を問わず町会加入促進に向けた取り組みを進めていきたい。
11	村上委員	子育て・教育、地域課	万博会場での夢キタミュージックフェス等の子どもたちの夢づくり事業(吹奏楽、夢キタ万博、劇団四季等)がありがたく、今後も継続してほしい。町会加入方法が分からない住民も多いと思うので、もっと分かりやすい周知があるとよい。	答弁なし	令和8年度も引き続き、子どもたちの夢づくり事業の中で、中学生の芸術鑑賞として1年生では天満天神繁昌亭での落語鑑賞、2年生、3年生では四季劇場や梅田芸術劇場でのミュージカル鑑賞を実施する。 ※夢キタミュージックフェス、夢キタ万博 :政策推進課 吹奏楽(ゆめキタ音楽フェスティバル) :地域課